

公開実用 昭和64- 8533

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭64- 8533

⑬ Int.Cl.⁴

F 02 B 77/00

識別記号

庁内整理番号

C-6673-3G

⑭ 公開 昭和64年(1989)1月18日

審査請求 未請求 (全 頁)

⑮ 考案の名称 強制空冷エンジンのマグネトカバー

⑯ 実 願 昭62-103363

⑰ 出 願 昭62(1987)7月7日

⑱ 考 案 者 倉 田 光 次 静岡県浜松市佐浜町3645-3

⑲ 出 願 人 鈴木自動車工業株式会社 静岡県浜名郡可美村高塚300番地

⑳ 代 理 人 弁理士 藤本 博光 外2名



明 細 書

1. 考案の名称

強制空冷エンジンのマグネトーカバー

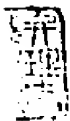
2. 実用新案登録請求の範囲

クランクケースの一侧に突出させたクランク軸端にマグネトーを取付け、該マグネトーの外側に冷却ファンを取付け、マグネトーを外カバーと内カバーを重ねたマグネトーカバーで覆ってクランクケース側面に締着し、マグネトーカバーの後部内にエンジンの出力軸スプロケットを収容し、マグネトーカバーの前部をシリンダー側面に合せて冷却ファンカバーを兼用させたことを特徴とする強制空冷エンジンのマグネトーカバー。

3. 考案の詳細な説明

(産業上の利用分野)

この考案は、小型のオートバイやスクーター等に用いる強制空冷エンジンのマグネトーカバーに



関する。

（従来の技術とその問題点）

スクーター等のエンジンには、強制空冷エンジンを用い、冷却性を向上させている。そして、エンジンケースには、後部に出力軸のスプロケットを突出させて、サイドカバーでカバーし、スプロケットに掛けたチェーンを介して後輪を駆動するようにしている。例えば実公昭56-41061号公報参照。そして、シリンダーは、別に設けた鋼板製カバー等で覆って、冷却風を送るようにしている。このため、部品点数が多く、製造コストが高くつき、体裁もよくない。

（考案の目的）

この考案は、クランクケースの一侧に突出させた冷却ファンを設けたマグネトーをマグネトーカバーで覆うと共に、このマグネトーカバーで出力軸スプロケットもカバーし、前部をシリンダー側面まで延長して冷却ファンカバーを兼ねさせ、部品点数を少なくして安価に制作でき、体裁もよい強制空冷エンジンのマグネトーカバーを得ること

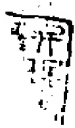
を目的とする。

〔考案の構成〕

以下、本考案を図面に示す実施例によって説明する。

第1図及び第2図は、本考案の一実施例を示すものである。

クランク軸1は、クランクケース2に回転自在に軸架してあり、クランク軸1の一端のクランクケース2から突出させた部分に、マグネトー3を連結する。そして、マグネトー3の外側には、冷却ファン4を締着する。クランクケース2のマグネトー3の後側には、出力軸5の端が突出させてあって、スプロケット6が取付けられ、チェーンが巻掛けている。マグネトーカバー7は、外カバー8と内カバー9に分けて、軽合金でダイカスト鋳造等によって作るもので、内カバー9の外側に外カバー8を重ねて締着して、マグネトーカバー7としてある。マグネトーカバー7は、内カバー9を後側に延長して、その内側にスプロケット6を収容させてある。又、マグネトーカバー7は、前



方に延長して、シリンダー10の側面に合せ、冷却ファンカバーを兼用させてある。マグネトカバー7は、クランクケース2の側面に合せて締着する。

第3図は、本考案の他の実施例を示すものである。この場合は、外カバー8と内カバー9で構成するマグネトカバー7で、前述の実施例と逆に、内カバー9は後側を短くし、外カバー8の後側を延長して、外カバー8で、スプロケット6部分を覆うようにしてある。その他は、前述の実施例のものと同一である。

(考案の作用)

外カバー8と内カバー9を合せたマグネトカバー7で、スプロケット6を覆うと共に、前方に延長した部分をシリンダー10の側面に合せて、冷却ファンカバーを兼ねさせ、冷却ファン4の回転による送風を、有効にシリンダー10に導くことができる。こうして、部品点数を少なくして安価に製作できる。又、マグネトカバー7は、軽合金でダイカスト鋳造によって、外観を美しく仕



上げることができる。

〔考案の効果〕

以上説明したように、この考案は、クランクケースの一侧に突出させたクランク軸端にマグネトーを取付け、該マグネトーの外側に冷却ファンを取付け、マグネトーを外カバーと内カバーを重ねたマグネトーカバーで覆ってクランクケース側面に締着し、マグネトーカバーの後部内にエンジンの出力軸スプロケットを収容し、マグネトーカバーの前部をシリンダー側面に合せて冷却ファンカバーを兼用させたので、マグネトーカバーが、スプロケットカバーと冷却ファンカバーを兼ねることができ、部品点数を少なくできて、安価に製作できる。そして、マグネトーカバーは、軽合金ダイカスト鋳造によって、外觀を美しく仕上げることで、商品価値の向上が図れる。

4. 図面の簡単な説明

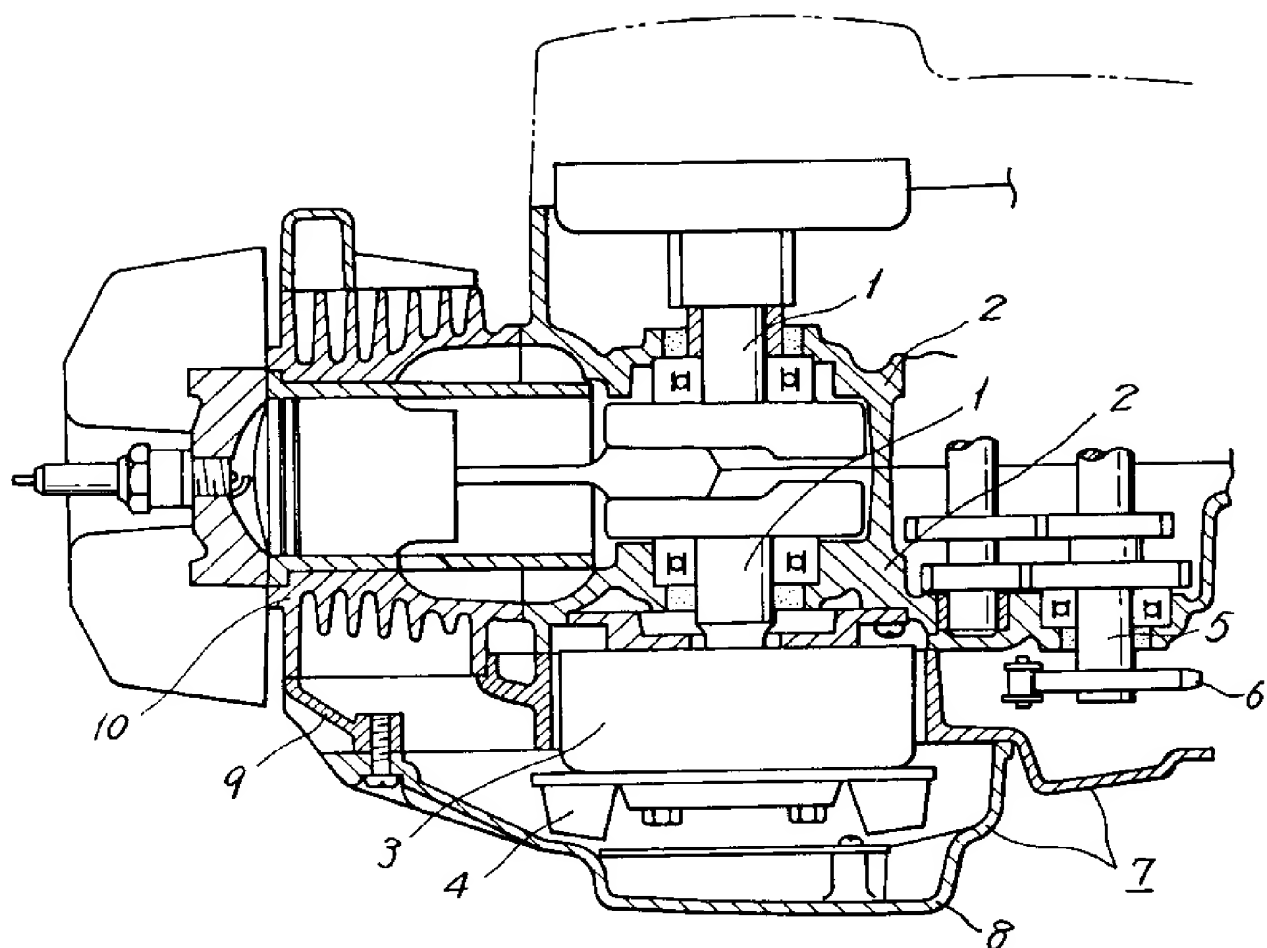
第1図及び第2図は本考案の一実施例を示し、第1図は縦断平面図、第2図は側面図、第3図は



本考案の他の実施例を示す縦断平面図である。

1…クランク軸、2…クランクケース、3…マグネトー、4…冷却ファン、5…出力軸、6…スプロケット、7…マグネトーカバー、8…外カバー、9…内カバー、10…シリンダー。

出願人代理人 藤 本 博 光

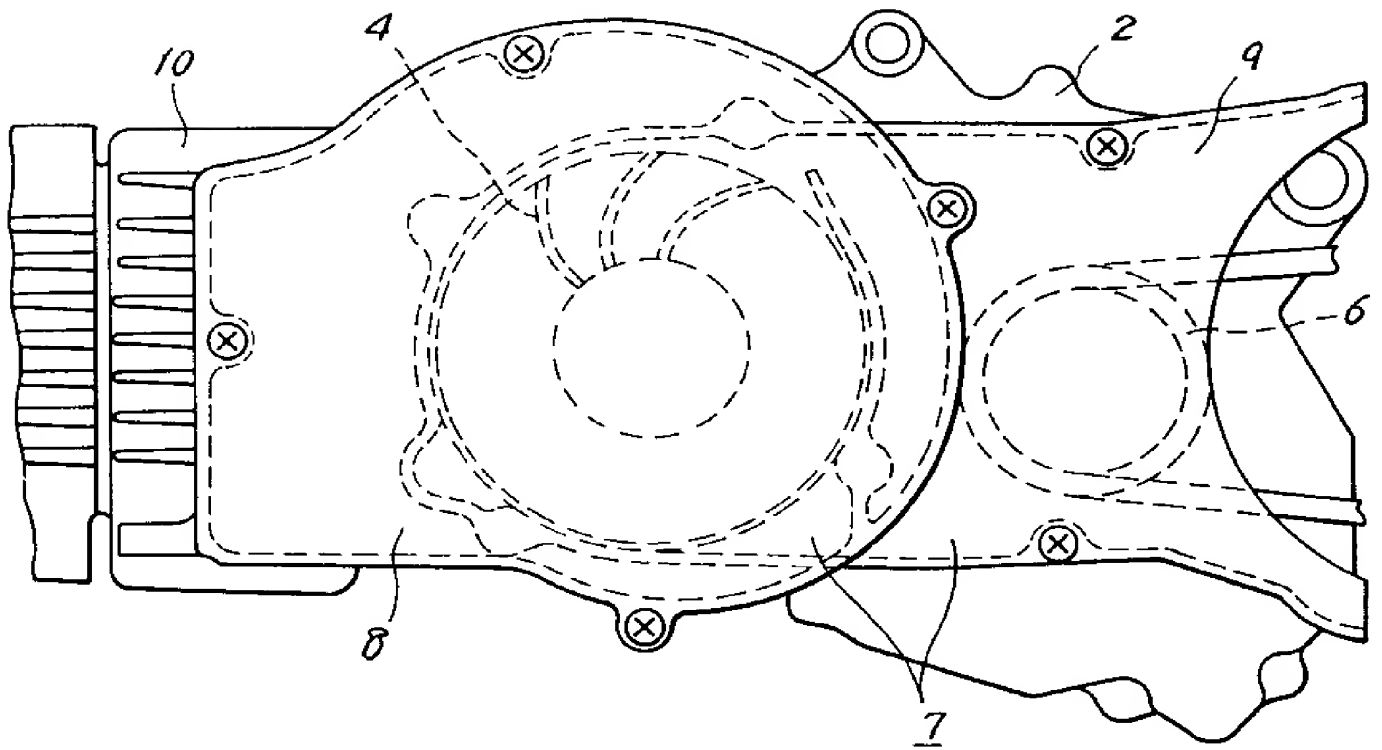


第 1 図

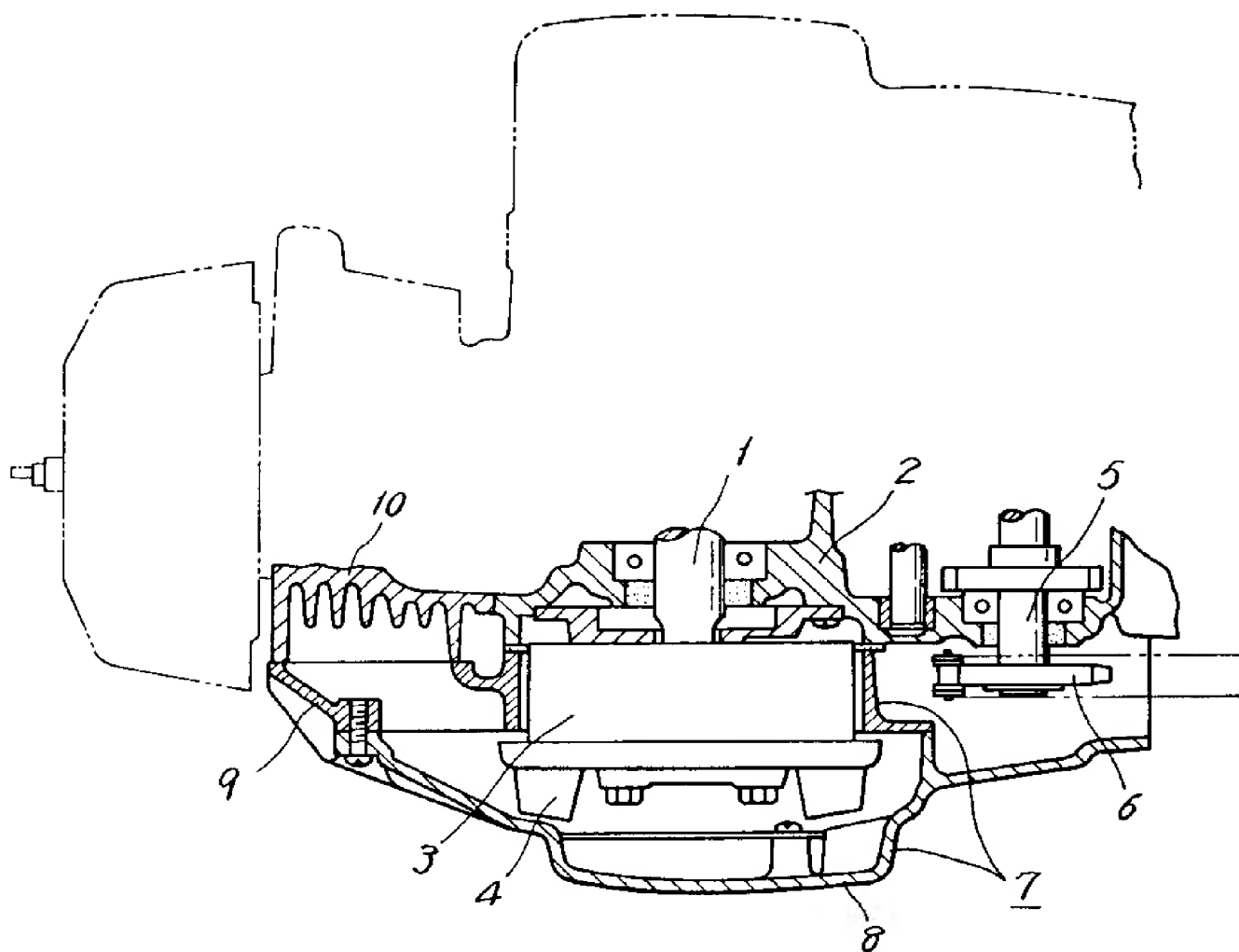
437

代理人 藤 本 博 光

実開64-8533 四



第 2 図



第 3 図

439

代理人 藤 本 博 光

実開64-8533 : 四